

練馬区立谷原中学校 令和4年度 第1学年 学年だより
か け は し No.13

10月29日(土)の文化発表会に向け活動が始まりました。

■文化発表会実行委員紹介■

A組	B組	C組	D組	E組
森本 桜衛	上地 晴太	高木 悠成	山本 朗杜	富澤 隆之介
大曾根 詩音	原 みちる	長澤 亜子	富田 栞	小塩 杏里紗



『頑張った八の字縄跳び』

D組 24番 樋口 千惺

私は小学校1年生の時から縄にひっかかるとばかりで大縄が大の苦手でした。毎年運動会の時期になると「大縄が嫌だな」と気分が下がります。自分でもそれを克服したいと自主練習をしていましたが、小学校1年生の時の縄に当たった痛みやみんなの視線がトラウマとなり、なかなか跳べませんでした。中学生になると周りのみんながパワーアップしていて縄の回す速さに絶望しました。前の人と何回か間を空けて跳ぶことで精一杯でした。学年練習で3分計測して跳び、D組の結果は最下位でした。間違いなく私が原因だと思い罪悪感に包まれました。それから運動会までの間、私の頭の中は焦りと申し訳なさでいっぱいになりました。先生が私たちの跳ぶ姿を撮影し動画を見せてくれた時に、気が付いたことがありました。それは縄に怯えて思い切り両足でジャンプしていることです。さらに、みんなが連続で跳べているところをよく見ると、前の人跳んだ瞬間にすでに縄へ入っていることです。このことを友達に話してみると、「縄が上にいった時に入る」「縄が九十度のところで入る」と教えてくれました。しかし私は縄が怖いので見て入る余裕なんてありませんでした。Youtubeで八の字縄跳びのやり方も見ましたが、余計に焦らせるだけでした。

運動会前日、友達に「一度だけ前の人と間を空けずに連続で跳んでみなよ」と言われました。今の私は1回開けて入るのが限界だったので「とんでもない」と答えました。しかし、私はひそかに「やっぱり間を空けずに跳ぶ」と、目標をたてていました。友達に思い切って「私が跳ぶ時に背中を押して」と頼みました。最初はどうしてもつかかりそうに止まってしまうましたが、何回か繰り返すうちにやっと友達に身をまかせ、連続で跳ぶことができました。その時クラスみんなが「すごい!」と言ってくれ嬉しくなり、自分にちょっとだけ自信がもてました。気が付くといつの間にか友達に押ししてもらわなくても連続で跳べるようになっていました。

運動会本番八の字縄跳びの時、私の心臓の高まりはピークに達していましたが、「始め」の笛の合図で周りも自分も切り替わり、縄に向かっていきました。一度だけ間を空けるくせがでてしまったけれど、それ以外は先生の「ハイ、ハイ」の掛け声と共に連続で跳ぶことができました。結果発表の時、「全て連続で跳ぶことはできなかったから、それで回数が少なかったらどうしよう」と思いましたが、D組は200回を超え1位をとることができました。これまで最下位だったこともあり、まして昔の私のままだったら200回超えなど夢のまた夢で、結果にとっても驚きうれしかったです。2年生になったらきっともっと縄の速さもパワーアップしているだろうから、練習を続けていきたいと思っています。



■当面の予定■

日付	主な予定	給食
7月 4日(月)	第Ⅱ期時間割(始) ①学：個票返却・期末考査振り返り	○
5日(火)	中央委員会	○
6日(水)	⑤道：A白井先生 B金子先生 C小林先生 D丸山先生 E浦野先生	○
7日(木)	第Ⅰ回選挙管理委員会	○
8日(金)	漢字検定 避難訓練	○
9日(土)	授業参観 ③セーフティ教室	×

* 予定は変更される場合があります。ご了承ください。

猛暑日が続いています。熱中症に気を付けましょう!

